

座長・演者へのご案内

ハイブリッド開催のため、発表、質疑応答の形式が下記の通り変更となります。

適宜ご対応くださいますようお願い申し上げます。

なお、要望演題、メディカルスタッフセッション、一般演題はオンライン開催 HP への発表データ掲載のみとなります。

a) 発表

- <現地会場> 演者は演台で自身の発表データを操作し発表を行います。
<遠隔地> 事前に提出いただいた発表動画を再生いたします。
発表動画再生後は、Zoom を利用して、質疑応答（総合討論）をリアルタイムで行います。
ご担当セッションの 30 分前には指定の URL へ入室してください。
※通信トラブル等の問題で、セッションに遅れが出る可能性がある場合は、座長のご判断で適宜発表順を変更してください。

b) 質疑応答

- <現地会場> 会場の参加者より質問をお受けください。
<配信視聴者> LIVE 配信視聴中の参加者からも口頭でお願いします。チャットも受け付けます。質問をお受けください。
座長の先生は視聴者に対してできる限り演者発表時間内に質問を記載いただくようご依頼ください。

I. 発表形式

各セッションの発表時間は下記をご参照ください。

活発な討論をしていただくために、発表時間の厳守をお願いいたします。

セッション区分	発表時間 (1人あたり)	質疑 (1人あたり)	総合討論
アミノ酸学会ジョイントシンポジウム 「外科、重症病態でのアミノ酸」	12分	3分	有り (35分)
シンポジウム 「小児短腸症候群の QOL の改善を目指した治療戦略」	9分	2分	有り (24分)
ワークショップ 1 「がん悪液質改善のための工夫と指標を考える」	17分(基調講演) 12分(演者)	3分	無し
ワークショップ 2 「静脈栄養の未来：静脈栄養での問題点～工夫・応用の可能性」	10分	2分	有り (20分)
ワークショップ 3 「ERAS による周術期管理～これまでの成果と今後の課題～」	10分	5分	無し
ワークショップ 4 「医工連携がもたらす重度侵襲病態時治療の最前線」	12分	4分	無し

II. 座長の方へ

● LIVE 配信セッション

<現地会場から参加>

- ご担当セッション開始 15 分前までに次座長席にお越しください。
- 進行を管理するため計時回線を設置いたします。
座長席に進行の状況をお知らせするランプと時間が表示されますので、ご確認ください。
セッション時間内に終了ができるようご協力をお願いします。
発表中（緑ランプ）、発表終了 1 分前（黄ランプ）、発表終了（赤ランプ）となります。
質疑応答の時間は、時間管理はいたしませんので、進行に遅れが出ないようにご協力をお願いいたします。

<遠隔地から参加>

- 会期前にリハーサルを行います。
- インターネット環境は、Wi-Fi ではなく有線 LAN 環境を推奨いたします。
- カメラ付き PC をご準備ください。
- 外部の音を防いだり、音質トラブルを避ける為に、マイク付きイヤホンやヘッドセットを推奨いたします。

- す。
- (5) 事前に運営事務局よりご担当セッションの発表者・座長専用 URL をメールでお送りしますので、必ずその URL からアクセスしてください。
 - (6) カメラ、マイク、イヤホンをご準備いただき、PC に接続した状態でご入室ください。
 - (7) 当日はご担当セッション開始 30 分前には専用ウェビナー URL よりアクセスし、待機してください。
 - (8) ご自身にてセッションの時間管理をお願いいたします。

●要望演題、メディカルスタッフセッション、一般演題

オンデマンド配信期間中に、ご担当セッションの各演題へ質問の投稿をお願いいたします。

なお、上記セッションの発表方法はオンライン開催 HP へ発表データ掲載のみとなりますので、セッションの進行や現地会場での役割はございません。

Ⅲ. 演者の方へ

- (1) 発表時間はセッションによって異なりますので、運営事務局からのご案内をご参照ください。
- (2) COI 自己申告の基準（日本外科代謝栄養学会 HP を参照）に基づき、利益相反に関するスライドを、発表スライドの 1 枚目（タイトルスライドの次）に開示してください。
- (3) スライド枚数に制限はありませんが、発表時間内に終了するようにご配慮ください。

●LIVE 配信セッション

<現地会場から発表>

- (1) 発表はパソコン（PC）でのプレゼンテーションに限ります。
- (2) スライドの送りは、舞台上のキーボードまたはマウスにて発表者自身で行なってください。
- (3) Windows にて発表データを作成された場合は、USB メモリーにてご提出いただくか、ノート PC をご持参ください。
- (4) Macintosh にて発表データを作成された場合は、Windows でチェックしてデータをご持参ください。また、必ずご自身の PC をお持ちください。
- (5) 発表予定時刻の 30 分前までに PC 受付にて、発表データの試写確認ならびにご提出をしてください。ご自身の PC をご持参される場合は、PC 受付での試写確認後に発表会場内左手前方の PC オペレーションデスクにて PC をお預かりいたします。
- (6) 発表当日以外でもデータのご登録は可能です。PC 受付の開設時間・場所は下記の通りです。
日時：7 月 7 日（木） 8：30～16：30
7 月 8 日（金） 8：30～16：30
場所：つくば国際会議場 3F 小会議室 303

- (7) 発表データ作成方法は、以下の通りです。

[発表データを持ち込まれる方]

- 1) 講演会場でご用意する PC の OS は、Windows10 です。
- 2) Microsoft PowerPoint2019 で作成してください。
- 3) 音声もご使用いただけます。
- 4) メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルスチェックソフトでスキャンを行ってください。
- 5) 発表のためお預かりしたデータは、学術集会終了後に事務局で責任を持って消去いたします。

[PC をご持参いただく方]

- 1) 利用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、外部出力の接続は、HDMI モニター出力端子によるモニター出力に限ります。一部のノートパソコンでは本体付属のコネクターが必要な場合がございますので、必ず各自でご用意ください。特に Macintosh、surface などは、コネクター HDMI（タイプ A）を必ずご持参ください。
- 2) PC をご持参いただく場合でも、PC 受付にて必ず動作確認を行ってください。
- 3) スクリーンセーバー、省電力設定、ウイルスチェックならびに起動時のパスワードは予め解除しておいてください。
- 4) 電源ケーブルを必ずご持参ください。バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- 5) 会場にて用意したプロジェクターと接続できない場合に備え、必ずバックアップ用データ（USB メモリー）をご持参ください。
- 6) セッションの進行に影響が出るため、Power Point 付属機能の「発表者ツール」は使用できません。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。
- 7) 発表終了後は会場内左手前方の PC オペレーションデスクにて PC をご返却いたします。スペースの関係上、講演終了後は速やかにお引取りくださいますよう、お願いいたします。

<遠隔地（WEB）から発表>

- (1) 発表動画を事前に運営事務局へご提出ください。

- (2) 発表は事前にご提出いただいた発表動画を再生いたします。発表動画再生後は質疑応答（総合討論）のみ、リアルタイムにて行います。
- (3) インターネット環境は、Wi-Fiではなく有線 LAN 環境を推奨いたします。
- (4) カメラ付き PC をご準備ください。
- (5) 外部の音を防いだり、音質トラブルを避ける為に、マイク付きイヤホンやヘッドセットを推奨いたします。
- (6) 事前に運営事務局よりご担当セッションの発表者・座長専用 URL をメールでお送りしますので、必ずその URL からアクセスしてください。
- (7) カメラ、マイク、イヤホンをご準備いただき、PC に接続した状態でご入室ください。
- (8) 当日はご担当セッション開始 30 分前には専用ウェビナー URL よりアクセスし、待機してください。
- (9) ご発表動画の提出方法、および Zoom でのご参加方法は運営事務局より別途ご案内いたします。

●要望演題、メディカルスタッフセッション、一般演題

発表方法はオンライン開催 HP へ発表動画掲載のみとなります。

オンデマンド配信期間中は、質問チャット機能を自由にご利用いただけます。

ご自身の演題に質問が投稿された場合は筆頭演者にメールが届きますので、オンライン開催 HP より適宜ご回答いただきますようお願いいたします。